



平成 28 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 日本電子株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 栗原 権右衛門  
 (コード番号 6951 東証第一部)  
 問合せ先 取締役兼常務執行役員 経営戦略室長 大井 泉  
 TEL (042)543-1111

平成 29 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 の 業 績 予 想 値 と 実 績 値 と の 差 異  
 および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 8 月 12 日に公表した平成 29 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 の 業 績 予 想 値 と、本 日 公 表 の 実 績 値 に 差 異 が 生 じ ま し た の で 下 記 の と お り お 知 ら せ い た し ま す。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表した平成 29 年 3 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 を 修 正 い た し ま し た の で お 知 ら せ い た し ま す。

記

1. 平成 29 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 業 績 予 想 数 値 と 実 績 値 と の 差 異  
 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	42,000	△1,800	△2,200	△2,700	△27 円 94 銭
今回実績(B)	44,436	△863	△1,683	△2,567	△26 円 57 銭
増減額(B-A)	2,436	937	517	133	—
増減率(%)	5.8	—	—	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 3 月 期 第 2 四 半 期)	46,520	1,761	1,714	1,299	13 円 45 銭

(金額の単位 百万円)

2. 平成 29 年 3 月 期 通 期 連 結 業 績 予 想 値 の 修 正  
 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	107,000	3,000	3,000	1,800	18 円 63 銭
今回修正予想(B)	100,000	1,800	800	100	1 円 03 銭
増減額(B-A)	△7,000	△1,200	△2,200	△1,700	—
増減率(%)	△6.5	△40.0	△73.3	△94.4	—
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月 期)	107,373	6,145	5,370	4,089	42 円 32 銭

(金額の単位 百万円)

3. 実績差異および業績予想修正の理由

(1)第 2 四 半 期 連 結 業 績 予 想 と の 差 異 に つ い て

急激な円高進行の影響を受けたものの、理科学・計測機器事業における売上進捗の改善により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前回発表予想を上回

りました。

(2)通期連結業績予想の修正について

一方、通期業績の見通しにつきましては、引き続き厳しい円高基調が予想されることによる売上高や外貨建債権等への影響および理科学・計測機器事業の競争激化による影響等により、売上高、営業利益、経常利益、親株主に帰属する当期純利益ともに前回予想を下回る見通しとなりました。

今後、業績動向等を見据えながら、修正が必要と判断された場合には速やかに開示いたします。

[予想に関する留意事項]

予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上